

原水協活動推進News

発行：原水爆禁止日本協議会 電話：03-5842-6031 FAX：03-5842-6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年11月9日 No.14

小中高生が積極的に署名



清々しい秋晴れとなった11月9日、日本原水協は上野公園で核兵器廃絶、被爆者援護募金を呼びかける6・9行動を行いました。

台東原水協の代表は、23区の中で唯一平和予算がゼロだった台東区が、8月15日を前後して区役所ロビーで平和パネル展を開催したことにつれ、平和を求める声が行政を動かしたと話しました。また、6人で参加した婦人民主クラブの代表は、NPTニューヨーク行動に参加した報告しました。

新しく作成した被爆者援護募金リーフレットを配りながら署名を呼びかけると、ベビーカーを引いた親子連れや、韓国から来た観光客、静岡県伊豆の国市から修学旅行にやって来た小学6年生のグループが署名。国立科学博物館、上野動物園に行くという「東京旅行」にきた群馬県渋川市の中学2年生のグループも競い合うように署名し、目黒区から来た小学校低学年の男の子は、「ぼくは戦争が嫌だから」と進んで署名しました。婦人民主クラブの会員が作ったおりづるストラップは「可愛い」と大好評でした。



行動には日本宗教者平和協議会、上野の森に「広島・長崎の火」を永遠に灯す会、東京原水協など5団体から19人が参加し、1時間で127人から署名が、2740円の募金が寄せられました。



最新情報はコチラ→原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/Gpress/>
携帯電話からもアクセスできます。